

偏相関係数の計算

プログラム PPartialCorr.dpr は、変数 x および y から変数 z の影響を除いたときの x と y の相関係数（偏相関係数 $r_{xy.z}$ という）を求めるものである。実行開始時のフォームは図 1 のように表示される。

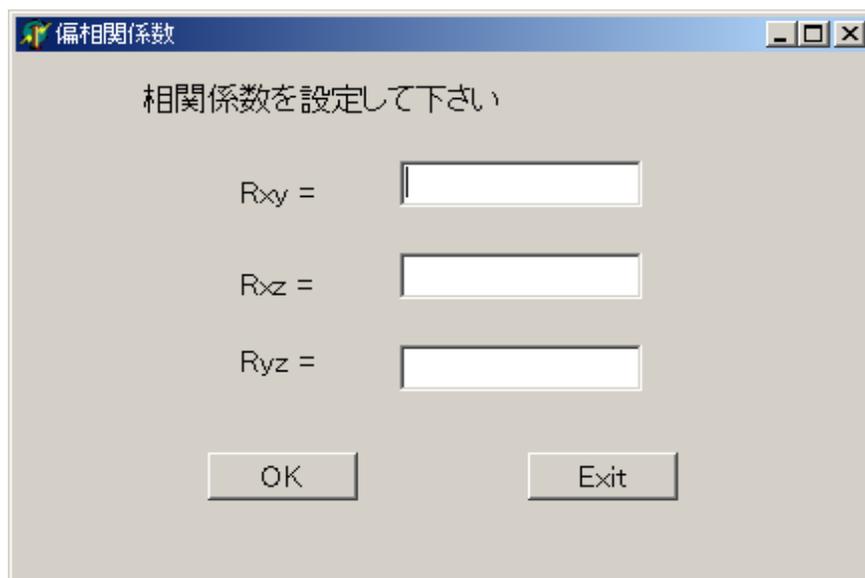


図 1 実行開始時のフォーム

変数 x と y の相関係数 r_{xy} を「Rxy =」の右側の Edit コンポーネントに、 x と z の相関係数 r_{xz} を「Rxz =」の右側の Edit コンポーネントに、 y と z の相関係数 r_{yz} を「Ryz =」の右側の Edit コンポーネントに設定する。図 2 は、 $r_{xy} = 0.68$ 、 $r_{xz} = 0.79$ 、 $r_{yz} = 0.74$ を設定したものである。

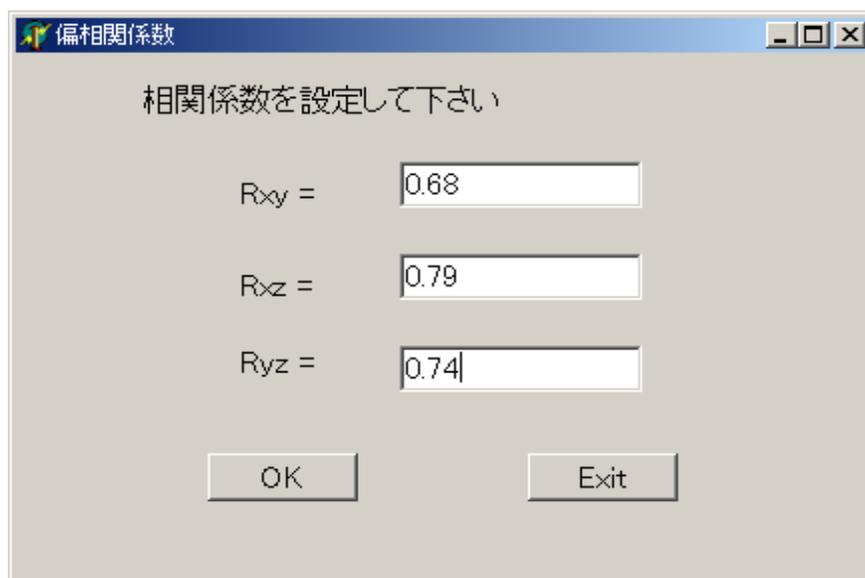


図2 相関係数の設定

相関係数の設定後、「OK」ボタンをクリックすると偏相関係数 r_{xyz} が算出され、フォームの上部に表示される（図3）。



図3 偏相関係数の表示

図3では、算出された値 $r_{xyz} = 0.2313401$ が表示されている。